

ありのまま、  
島まるごとのつながりを活かす

探究心や社会貢献などの意欲に応え、  
課題解決ツーリズムの先進地となる

### 基本方針

島の宝を守り育てる再生型観光を通じて、  
久米島ならではの体験価値を提供する

島の暮らし・経済に貢献し  
島民の関わりを広げる

#### 取組方針 4

### まちづくりと連携した 受入環境の整備・充実

観光客にも島民にも快適で安全な島の環境づくり、受入基盤の充実、久米島らしい景観づくりなどを進めます。

- 久米島らしいビーチエリアの創出・磨き上げ
- わかりやすいサイン、案内の整備
- アクセス及び島内交通の充実
- 魅力ある景観・まちづくりの推進
- デジタル環境の充実
- インバウンドの受入体制の整備

#### 取組方針 5

### 観光に携わる担い手の 育成・充実

体験プログラムなどの担い手を育成・充実するとともに、島民一人ひとりが日常生活の中で観光客との触れ合いに携わる仕組みをつくれます。また、観光関連事業の起業・継承の支援、新しい人材の育成・確保など、未来に向けた新しい観光産業の土台づくりを推進します。

- 島民参加の仕組みづくり
- コーディネート機能の強化
- ガイド人材の育成・充実
- 観光起業の支援促進
- 島のなりわい人材の育成

#### 取組方針 6

### 計画・事業 マネジメントの推進

第3次計画の実施とその成果・効果を測定し、定期的に進捗確認や事業の見直しを行います。また、マーケティングやDXを強化し、観光事業の生産性の向上や顧客ニーズにあったサービスの提供に努めます。

- 計画・事業実施の点検、成果の検証
- マーケティングの強化と情報共有
- 観光DXへの取り組み

アクションプロジェクト  
IV 認知・つながり  
アッププロジェクト



- 販促計画の作成・共有



- 島の発信力アップ

アクションプロジェクト  
V 住んで巡って心地よい  
島づくりプロジェクト



- イーフビーチエリアの魅力充実

アクションプロジェクト  
VI 島ぐるみ・島民  
アッププロジェクト



- ホームビジット受入家庭の充実



- 島民向け認知アップ